

新檀原観光ガイドブック（日本語・外国語）作成業務 プロポーザル実施要領

1. プロポーザルの目的

初版から10年を経過している現行の観光ガイドブック「旅さらら」を全面的に刷新し、より効果的なガイドブックを制作することを目的とする。また、令和8年に「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録を控えていることから、その構成資産を含む本市の最新トピックの紹介や閲覧者のニーズを踏まえた企画提案書の提出を求め、企画提案書に対するプレゼンテーション等を評価し、契約を締結する上で最も適した受注候補者を特定するためのプロポーザルを実施する。

2. 業務概要

番号	項目	内容
1	件名	新檀原観光ガイドブック（日本語・外国語）作成業務
2	契約期間	契約締結日の翌日から <u>令和9年2月26日(金)</u> まで
3	履行場所	檀原市八木町
4	業務内容	新檀原観光ガイドブック（日本語・外国語）作成業務仕様書案のとおり
5	契約保証金	免除
6	予算計上額	<u>10,500,000 円（税込）</u>
7	支払条件	事業完了後の精算払い

3. 提案資格

- ・本プロポーザルに参加しようとする者が、満たすべき要件（以下「提案資格」という。）は、次のとおりとする。
- ・地方自治法施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当する者又は同条第2項各号のいずれかに該当したために競争入札に参加させないこととした者ではないこと。
- ・檀原市入札参加資格停止要綱（平成14年檀原市告示第208号）による資格停止措置を受けていない者であること。
- ・破産法（平成16年法律第75号）の規定に基づく破産手続開始の申し立て、会社更生法（昭和27年法律第172号）の規定に基づく更生手続開始の申し立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定に基づく再生手続の開始の申し立てをしていない者又は申し立てがなされていない者であること。
- ・檀原市契約における暴力団排除に関する要綱（平成24年檀原市告示第175号）に基づく入札参加資格取消措置を受けていない者であること。
- ・国、地方公共団体または観光協会等による観光ガイドブック制作等の業務実績を有する者であること。
- ・当該年度の檀原市入札参加資格者名簿の「印刷」または「企画イベント」に登録されていること。

4. スケジュール

番号	手順	期限等
1	公告日	令和 8 年 6 月 26 日（金）
2	実施要領等交付期限	令和 8 年 7 月 3 日（金）正午まで
3	参加表明書提出期限	令和 8 年 7 月 3 日（金）正午まで
4	提案資格確認結果通知書の送付	令和 8 年 7 月 7 日（火）
5	質問票の提出	令和 8 年 7 月 10 日（金）正午まで
6	質疑の回答	令和 8 年 7 月 16 日（木） 午後 5 時ごろ
7	提出意思確認書提出期限	令和 8 年 7 月 21 日（火） 午後 5 時まで
8	企画提案書類の提出	令和 8 年 7 月 24 日（金）正午まで
9	プレゼンテーション・ヒアリング 日程通知	令和 8 年 7 月 28 日（火）
10	プレゼンテーション・ヒアリング日	令和 8 年 8 月 4 日（火）
11	結果通知	令和 8 年 8 月 10 日（月）予定
12	契約締結、実施結果公表	令和 8 年 8 月下旬予定

5. プロポーザルの手順

公募型プロポーザル実施要領等の交付期間等

交付期間 令和 8 年 6 月 26 日（金）から令和 8 年 7 月 3 日（金）正午まで
（橿原市ホームページからダウンロードできます。）

交付資料

- 1 新橿原観光ガイドブック（日本語・外国語）作成業務プロポーザル実施要領
- 2 新橿原観光ガイドブック（日本語・外国語）作成業務仕様書
- 3 参加表明書（様式第 1 号）
- 4 提出意思確認書（様式第 4 号）
- 5 質問票
- 6 企画提案書（表紙：様式 1 2、以下任意）

6. 参加表明書の提出

提出期間 令和 8 年 6 月 26 日（金）から令和 8 年 7 月 3 日（金）
（午前 9 時から午後 5 時まで、最終日は正午まで）

提出場所 橿原市役所 魅力創造部 観光政策課（北館 2 階）
〒634-8586 橿原市八木町 1 丁目 1-18

提出書類 参加表明書（様式 1 号）及び添付資料 各 1 部
（会社の概要、同種業務の実績を詳細に記入してください。）

提出方法 持参または郵送
郵送による場合は、書留郵便によることとし令和 8 年 7 月 3 日（金）
正午までに到着したものに限りします。

備 考 参加表明書を提出した者のうち、提案資格要件を満たしているもの
に対して提案資格確認結果通知書を令和 8 年 7 月 7 日（火）に F A X

もしくはEmailにて通知します。また、提案資格要件を満たしていなかった者に対しては、その理由を通知します。

7. 質問及び回答

受付期限 令和8年7月10日（金）正午まで
提出場所 橿原市役所 魅力創造部 観光政策課
〒634-8586 橿原市八木町1丁目1-18
Email:kanko@city.kashihara.nara.jp FAX:0744-21-4112

質問方法 「質問票」に要旨を箇条書きで簡潔にまとめ、FAXまたはEmailにて送付してください。なお、質疑のない場合も、質疑のない旨を電子メールで送付してください。

※口頭による質問は受け付けません。

回 答 質問に対する回答は、一括して質問回答書としてとりまとめ、令和8年7月16日（木）午後5時ごろに、FAXもしくはEmailにて回答書を送信します。なお、質問が一件もなかった場合は、連絡を行いません。

8. 提出意思確認書の提出

質疑回答を受けたうえで、本案件に対する企画提案書の提出意思を確認するため、「提出意思確認書（様式第4号）」をEmailまたはFAXにて送付してください。

後日、原本を郵送にて送付してください。

提出期限 令和8年7月21日（火） 午後5時まで
提出場所 橿原市役所 魅力創造部 観光政策課
〒634-8586 橿原市八木町1丁目1-18
Email:kanko@city.kashihara.nara.jp
FAX:0744-21-4112

提出書類 提出意思確認書（様式第4号）
提出方法 EmailまたはFAX

9. 企画提案書の提出

提出期限 令和8年7月24日（金） 正午まで
提出場所 橿原市役所 魅力創造部 観光政策課（北館2階）
〒634-8586 橿原市八木町1丁目1-18

提出書類 企画提案書（別表による）
提出方法 郵便または持参
持参による場合は、土日祝及び開庁時間外は受け付けません。
郵送による場合は、書留郵便によることとし、令和8年7月24日（金）正午までに到着したものに限りします。

留意事項 ①企画提案書の提出は、1社につき1件とします。
②企画提案書の作成及び提出に要する費用は、企画提案書の提出者（以下「提出者」という。）の負担とします。
③提出された企画提案書は返却しません。

- ④提出された企画提案書は本業務の受注候補者を特定すること以外に提出者に無断で使用しません。
- ⑤企画提案書等の提出書類は、檀原市情報公開条例第9条に基づく公開請求があった場合は、原則として公開します。ただし、同条例第6条に該当する場合は、その全部または一部を公開しない場合があります。

別表（企画提案書）

書類名	提出に際しての注意事項
企画提案書 （表紙：様式 12、 <u>以下任意</u> ）	<ul style="list-style-type: none"> 提出部数：代表者印及び社印を押印した正本 1 部、副本 10 部（副本は、<u>会社名を特定できないもの</u>とすること。） A4 普通紙、縦型、横書き、両面印刷、または、A3 普通紙、横型、横書き、片面印刷とし A3 の場合は 1 枚で 2 頁と計算し、合計 18 頁以内とする。（ページ番号を付記してください。） 内容：以下のことについて記載してください。
概要等について	1 企画の概要 2 本業務の実施体制 3 本業務の実施スケジュール 4 仕様書に沿った実施内容、方法、期待できる効果等 5 類似実績
基本方針について	檀原市の観光の現状を踏まえ、本市を魅力的に紹介するために効果的と考えられるガイドブック制作を企画し、提案すること。
その他提案	その他実施に当たり、特に提案したい点があればその内容と理由
見積書	<ul style="list-style-type: none"> 見積金額及び内訳金額（消費税込）を記載すること 可能な限り積算根拠を記入すること（単価など）
その他	実施に当たり、必要と思われる事項があれば記載すること。
企画提案書作成にあたっての注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさは原則として 11 ポイント以上とすること（表中や図中の文字は対象外とする。） 選定委員が、特段の専門知識を有しなくとも審査可能な提案書を作成すること。やむを得ず専門用語等を使用する場合は、注釈を付記するなど選定委員が理解しやすいものとする。

10. プレゼンテーション・ヒアリング日程等の通知

書類の提出があった候補者に対して、Email で「ヒアリング開催通知書」を送付し、ヒアリングの日時と場所を指定します。

1 1. プレゼンテーション・ヒアリング

次のとおりプレゼンテーション・ヒアリングを行う。（出席しない場合は採点を行わない。）

項目	注意事項
日時・会場	ヒアリング開催通知書にて指定します。
持ち時間	30 分以内
出席者	2 名以内 ・説明は、本業務を担当する業務管理者又は業務担当責任者が行うこと。 ・会社名を特定できるようなものを身につけないこと。
ヒアリング内容	・提出した企画提案書の内容説明（20 分） ・企画提案書の内容に関する質疑応答（10 分）
その他	・パソコン、プロジェクター、スクリーンは橿原市が用意します（持参も可）。 ・提出した企画提案書以外の追加資料の配布は認めません。

1 2. 評価・結果通知

新橿原観光ガイドブック（日本語・外国語）作成業務候補者選定委員会（以下「委員会」という。）の委員（以下「委員」という。）が、提案書類内容について意見交換を行い、各委員が後記「採点基準項目及び配点表」に基づいて採点します。各委員の持ち点 100 点満点の総合計の 6 割を最低基準点とし、最低基準点以上で最高得点を得た者を契約候補者に特定します。なお、最高得点を取得したものが 2 者以上となる場合は、見積金額の最も低い候補者に特定します。見積金額が同額の場合はくじ引きとします。

受注候補者特定後、プレゼンテーション・ヒアリング参加者全員に郵送で「プロポーザル採点結果通知書」を送付し、契約候補者として特定した者の名称を通知します。

1 3. 仕様書の調整

受注候補者と仕様書等の調整を行い、契約に向けた交渉を行います。交渉により確定した仕様書に基づき、契約を行うための見積書を提出し、契約を締結します。なお、受注候補者との契約締結交渉の結果、合意に至らなかった場合は、採点結果が第 2 位の者と交渉を行います。

1 4. 契約の締結、実施結果の公表

受注候補者と契約締結後、橿原市ホームページにて、プロポーザル方式実施結果（様式第 6 号）を掲載します。

15. 採点基準項目及び配点表

	採点基準項目	配点
1	業務実績	
	① 他での類似実績等はあるか。	5
2	実施体制	
	① 実施にあたり、充実した体制での業務推進が期待できるか。 (コピーライター・カメラマン・デザイナー・翻訳者を擁している)	10
3	基本方針	
	① 橿原市の観光の現状を理解し、ターゲットを的確に捉え、橿原を魅力的に紹介する(特に視覚的)手法を提案しているか。	15
4	紙面構成・デザイン	
	① 分かりやすい紙面構成・デザインとなっているか。	10
	② 独自性のある斬新な紙面構成・デザインとなっているか。	10
	③ 写真やイラスト、マップが適切に配置され、魅力的な紙面構成・デザインとなっているか。 (手に取った人に視覚的に魅力を伝えられる)	10
	④ 市内での周遊性を高め、滞在時間の延長が期待できる内容となっているか。 (旅前だけでなく、旅中まで、あらゆるシーンで使える)	10
	⑤ 橿原市ならではの特色的な記載があるか。 (他の自治体の模倣となっていない)	10
	⑥ 仕様書に記載の内容について、工夫がなされているか。また、その他有益な独自提案が含まれているか。	15
5	見積金額	
	① 見積金額は適正であるか。	5
合 計		100

16. その他の留意事項

- (1) プロポーザルに参加する費用は、全て参加者の負担とします。
- (2) 書類の作成に用いる言語は日本語、及び通貨は日本円とします。
- (3) 提案書提出は、1社につき1件とします。
- (4) 提出書類提出後の提案書等の修正又は変更は認めません。ただし、やむを得ない理由により変更が生じた場合で、橿原市が承諾したものについてはこの限りではありません。
- (5) 提出書類の著作権は、参加者に帰属する。ただし、橿原市が本案件のプロポーザルに関する報告、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で利用できるものとします。

(6) 提出書類の取扱いは、次のとおりとします。

①提出された書類は一切返却しません。

②本案件に係る情報公開請求があった場合は、橿原市情報公開条例に基づき提出書類を公開する場合があります。

(7) 次の項目に該当する場合は、失格となる場合があります。

① 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの。

② 予算計上額（見積限度額）を超えるもの。

③ 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの。

④ 許容された表現方法以外の表現方法が用いられているもの。

⑤ 虚偽の内容が記載されているもの。

17. 本案件に関する問合せ先

〒634-8586 橿原市八木町 1 丁目 1 番 18 号

橿原市 魅力創造部 観光政策課 広域観光係

電 話 0744-21-1115（直通）

FAX 0744-21-4112

E-mail kanko@city.kashihara.nara.jp